

(試験規程 別表1)

G P A制度による評価

特に、海外への留学や就職時にG P A制度による成績評価が必要な場合、申出（申請）により、学則の成績評価に基づき、下記の基準で評価する。

G P A制度（Grade Point Average）

欧米の大学や高校で一般的に使われている成績評価制度で、各科目の成績から特定の方式によって算出される学生の成績評価値のことで、履修登録した科目毎の5段階評価を4.0から0までの点数（G P =グレード・ポイント）に置き換え、単位数をかけ、その総和を履修登録単位数の合計で割った平均値です。

将来、海外の大学・大学院などへの留学並びに外資系企業や海外での就職の際に、海外でも通用する成績評価制度です。

G P Aの評価対象科目

評価対象となる科目は、基礎分野、専門基礎分野、専門分野のうち自校の試験等による成績評価を行う授業科目であって、各学科において卒業要件に算入できる授業科目とします。

ただし、次の各号に該当する授業科目については、G P Aの計算から除くものとします。

- (1) 入学前に他の専門学校や大学（短期大学含む。）において履修した授業科目、または海外の職業学校や大学（短期大学含む。）において履修した授業科目（科目履修生として履修した授業科目も含む）。
- (2) 本校在学中に他の専門学校や大学（短期大学含む。）において履修した授業科目、または海外の職業学校や大学（短期大学含む。）において履修した授業科目。
- (3) 学則の規定による編入学等に伴い、本校の授業を学修したものと同等以上の学力があると認定された授業科目。
- (4) 前各号に掲げるもののほか、特別教育分野の科目で、点数評価ではなく単位認定のみされる科目、例えば「海外実学研修」や「オープン・キャンパス（学園祭）」などについては、以下の通りの表記とします。

S（satisfaction） 合格

U（Un satisfaction） 不合格

TC（Trasferred Credit） 他校で履修した単位の認定

G P Aの成績評価基準

出席率	評価点数	評価グレード	合否
66.7%以上	100～90点	S(4.0)	合格
	89～80点	A(3.0)	
	79～70点	B(2.0)	
	69～60点	C(1.0)	
	59～0点	F(0.0)	不合格

(注) 規定の出席率を満たし、S～C評価の場合は単位認定され（合格）、F評価は単位認定されない（不合格）。

【学期GPAを算出する計算式】

$$\frac{\text{(該当学科に評価を受けた各授業科目で得たGP} \times \text{該当授業科目の単位数) の合計}}{\text{当該学期に評価を受けた各授業科目の単位数の合計}}$$

(例) 7科目履修の場合

〇〇概論	(2単位)	95点	(S)	4.0 (GP)
××演習	(4単位)	80点	(A)	3.0 (GP)
△△研究	(2単位)	75点	(B)	2.0 (GP)
□□学	(2単位)	93点	(S)	4.0 (GP)
●●制作	(4単位)	76点	(B)	2.0 (GP)
■●企画	(3単位)	63点	(C)	1.0 (GP)
●●演習	(1単位)	57点	(F)	0.0 (GP)
合計	18単位			

$$\frac{4.0 \times (2+2) \text{ 単位} + 3.0 \times (4) \text{ 単位} + 2.0 \times (2+4) \text{ 単位} + 1.0 \times (3) \text{ 単位}}{18 \text{ 単位}}$$

$$\text{GPA} = 43 \text{ 単位} / 18 \text{ 単位} \doteq \underline{2.39}$$

【累積GPAを算出する計算式】

$$\frac{\text{(各学科に評価を受けた各授業科目で得たGP} \times \text{該当授業科目の単位数) の合計の総和}}{\text{(各学期に評価を受けた各授業科目の単位数の合計) の総和}}$$